

国際交流サロン

12月の「世界の民話と昔話」は、アメリカの『野うまになったむすめ』です。さあ、世界のことを知って交流を始めましょう。

国 アメリカ

民話/昔話 野うまになったむすめ

ストーリー 昔、インディアンの村に、馬の大好きな娘がいた。吹雪から馬を守ったり、けがをした馬の手当てもした。娘は毎日水くみと薪ひろいを終えると、馬たちと一日中草原で過ごした。

ある日、馬たちと一緒にいた娘は草原で眠り込んでしまった。眠っている間に空がみるみる暗くなり、稲妻が走り、大地は落雷で揺れ動いた。娘は一頭の馬に飛び乗り、驚いた馬の群れと雷雨の中、風を切って走り出した。

馬たちは走り続け、娘は見知らぬ場所にたどり着いた。村人たちは姿を消した娘と馬を探したが見つからず、村全体が悲しみに沈んでいた。

そして、1年が過ぎたころ村の2人の狩人が、美しい駿馬の群れの中に娘の姿を見つけた。村に戻った2人は、足の速い馬に乗って娘を追うが近づけず、娘は馬の群れと共に大地の彼方に消えていった。

話が伝わった経緯 元々はネイティブ・アメリカンの村に伝わる昔話がポール・ゴープル作の物語として出版される。1979年にはコールデコット賞を受賞した。

【問合せ】 一般社団法人 笠間市国際交流協会
Tel.090-2761-8711 (木村 美枝子)

..... 1月の国際交流情報

外国人書初め大会

日時：平成28年1月9日(土)
午前10時30分～11時30分

場所：友部公民館

小学生から成人まで自由に参加してください。半紙は、協会にて用意します。日本語教室の受講生と自由参加の外国人には、書道具を貸し出します。ご参加をお待ちしています。

☆1月の日本語教室の開講日 ※外国人相談も受け付けています。
1月9日(土)・16日(土)・23日(土)
(友部公民館 午前10時～)



ドイツラー市の笠間小学校交流会

市長コラム

三度目の挑戦

今年も12月13日に「かさま陶芸の里ハーフマラソン大会」が笠間芸術の森公園で開催されます。この大会は、出場した方による評価の高かったものが選ばれる「全国ランニング大会1000撰」に2年連続で認定されている大会であり、今回で第10回を数えます。起伏が激しくきついコースですが、景観が優れた素晴らしいコースです。



▲ 昨年の大会にてハーフ挑戦中

た一昨年からはハーフ(21km)を2回走りました。走ることが特別好きなわけではなく、今年も新たな挑戦、経験を心がけて活動したいと思っています。

市民の皆さんには、本年も市政運営にご理解ご協力をいただき、心から御礼申し上げます。

笠間市長
山口伸樹